

たかさご未来総合戦略 令和2年度アクションプラン



令和2年3月
高砂市

目次

1	たかさご未来総合戦略の効果検証	1
2	地方創生関連交付金事業の効果検証	2
3	令和元年度地方創生関連交付金事業	4
4	総合戦略計画期間の延長と次期総合戦略の策定	5
5	次期総合戦略における取組の視点	5
6	アクションプラン策定の趣旨	5
7	令和2年度の主な事業	6
8	令和2年度の最重点事項	7
9	令和元年度までに未実施の取組	7
	1) 「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。	8
	2) 結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。	9
	3) 産業の振興を図り、「しごと」を創ります。	11
	4) 将来にわたって元気な「まち」を創ります。	13
	(参考：KPI)	
	令和元年度現在	15

1 たかさご未来総合戦略の効果検証

令和元年度は、まち・ひと・しごと創生法第10条に基づき平成27年9月に策定した「たかさご未来総合戦略」（以下「総合戦略」という。）の期間の最終年度です。

令和元年6月21日付け内閣官房及び内閣府通知、次期「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定等について（以下「国通知」という。）に基づき、重要業績評価指標（KPI）の達成度により進捗を検証します。

基本目標ごとに設定しためざす目標と、令和元年度現在の実績値は以下のとおりで、いずれも目標値を達成していません。

基本目標1

「ひと」の定着・漂流・移住の流れを創ります。

指標名	基準値	実績値	目標値
転出超過者数	H26年	H30年	H31年
	291人	565人	0人

基本目標2

結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。

指標名	基準値	実績値	目標値
合計特殊出生率	H20～24年	H30年度	H31年度
	1.46	1.45	1.60

基本目標3

産業の振興を図り、「しごと」を創ります。

指標名	基準値	実績値	目標値
常住地による就業者数 （市内常住者が市内で従業）	H22年度	H27年度	H31年度
	20,439人	19,500人	増
製造品出荷額等	H25年	H29年	H31年
	9,731億円	7,960億円	1兆円

基本目標4

将来にわたって元気な「まち」を創ります。

指標名	基準値	実績値	目標値
「住みよい」と感じる人の割合	H20～24年	R元年度	H31年度
	72.1%	73.5%	85%
「住み続けたい」と感じる人の割合	H20～24年	R元年度	H31年度
	68.8%	77.3%	85%

2 地方創生関連交付金事業の効果検証

平成30年度までの国の地方創生関連交付金を受けて実施した事業に対する効果検証は、総合政策審議会において実施し、その結果は以下のとおりです。

平成27年度事業

番号	交付金事業の名称	予算 (千円)	交付金 (千円)	審議会評価
平成27年3月補正（地方創生先行型 10/10）				
1	高砂市地方創生総合戦略・総合計画後期基本計画策定事業	8,939	8,939	-
2	市の魅力・地域の映像配信事業	1,232	1,232	総合戦略のK P I達成に有効であった。
3	地域商品開発・販路開拓支援事業	20,000	20,000	総合戦略のK P I達成に有効であった。
4	空き家・空き店舗有効活用事業	11,500	11,500	総合戦略のK P I達成に有効であった。
5	日本三奇観光推進事業	2,000	2,000	総合戦略のK P I達成に有効であった。
6	ふるさと創生組織構築・推進事業	8,800	8,800	総合戦略のK P I達成に有効であった。
平成27年9月補正（地方創生先行型タイプⅡ 10/10）				
7	高砂プロモーション事業	3,600	3,242	総合戦略のK P I達成に有効であった。
8	郷土愛を育む民話伝承事業	2,022	2,514	総合戦略のK P I達成に有効であった。
9	子育て情報提供事業	1,076	410	総合戦略のK P I達成に有効であった。
10	地域情報共有促進事業	3,294	3,590	総合戦略のK P I達成に有効であった。
平成27年12月補正（地方創生先行型タイプⅠ 10/10）				
11	地場産業人材育成事業	10,100	10,100	総合戦略のK P I達成に有効であった。
合計		72,563	72,327	

平成28年度事業

番号	交付金事業の名称	予算 (千円)	交付金 (千円)	審議会評価
平成28年3月補正（地方創生加速化交付金 10/10）				
1	にこにこポイント制度事業	29,203	27,806	地方創生に効果があった
2	高砂市観光交流ビューローの設置	26,910	24,704	地方創生に効果があった
平成28年度当初予算（地方創生推進交付金 1/2）				
3	230年の時を越え幻の帆布が甦る！ 高砂クラフトマンシップ、いざ出航！	20,000	10,000	地方創生に効果があった
合計		76,113	62,510	

平成29年度事業

番号	交付金事業の名称	予算 (千円)	交付金 (千円)	審議会評価
平成29年3月補正（地方創生拠点整備交付金 1/2）				
1	江戸時代の発明家「工楽松右衛門」 の旧宅保存整備事業	151,750	74,739	地方創生に非常に効果的であった
平成29年度当初予算（地方創生推進交付金 1/2）				
2	にこにこポイント制度事業	7,690	3,201	地方創生に相当程度効果があった
3	ふるさと創生組織構築・推進事業	19,814	9,907	地方創生に効果があった
4	地場産業創造事業	1,500	750	地方創生に相当程度効果があった
合計		180,754	88,597	

平成30年度事業

番号	交付金事業の名称	予算 (千円)	交付金 (千円)	審議会評価
平成30年度当初予算（地方創生推進交付金 1/2）				
1	にこにこポイント制度事業	7,353	3,280	地方創生に相当程度効果があった
2	ふるさと創生組織構築・推進事業	19,000	9,500	地方創生に相当程度効果があった
平成30年度6月補正（ひょうご地域創生交付金 1/2）				
3	教育環境整備事業	127,950	63,975	—
合計		154,303	76,755	

3 令和元年度地方創生関連交付金事業

令和元年度は、国や県の地方創生関連交付金を活用し、次に示す事業を実施しました。

（1）地方創生推進交付金事業【令和元年度予算】

【地方版総合戦略に位置づけられ、地域再生法に基づく計画に認定された複数年事業】

No	交付金事業の名称	事業概要	予算	交付金 (1/2)
1	にこにこポイント制度事業	ご当地カードを活用し、市民の健康寿命の延伸、市民参画の推進、文化・スポーツの振興、商業の活性化等のあらゆる分野で「にこにこポイント」を付加することで、市民がいつもにこにこ笑顔で暮らせるまちづくりをめざす。	(千円) 7,139	(千円) 3,569
2	ふるさと創生組織構築・推進事業	地域活性化事業を実施している各種団体の事務局を集約化した「高砂市観光交流ビューロー」を支援し、本市をブライダル、夫婦和合の聖地、結びのまちにしていくという統一の目標を持ち、新たな事業やマーケティング事業を展開する。	(千円) 14,812	(千円) 7,406
合計			21,951	10,975

(2) ひょうご地域創生交付金事業【令和元年度予算】

【地方版総合戦略に基づき実施する新規・拡充事業】

交付金事業の名称	事業概要	予算	交付金 (1/2)
情報化推進事業	市民サービス・災害情報のスマホ提供システムの導入	(千円)	(千円)
交流人口拡大整備事業	交流人口拡大に向けた、日本遺産・工楽松右衛門旧宅、歴史的景観形成地区等での体験イベント開催、SNS等による情報発信 市制 65 周年や東京オリンピックを契機に、高砂市総合体育館アリーナ柔道場を全日本柔道連盟規程適合設備に改修	10,410	52,048
教育環境整備事業	食育・地産地消の観点から、市内全中学校の給食完全実施を目指し、給食センターからの荷受設備、校内配膳施設の整備		
文化芸術・スポーツ振興整備事業	芸術文化施設の舞台設備等高度化による活動活性化・集客拡大		
総合計画等策定事業	市民参画による次期地域創生戦略の策定		

4 総合戦略計画期間の延長と次期総合戦略の策定

総合戦略に切れ目が生じないようにするため、令和元年度としていた計画終了年度を1年間延長し、令和2年度とします。

また、次期総合戦略は、令和2年度に策定予定の第5次高砂市総合計画と一体のものとして策定します。

5 次期総合戦略における取組の視点

次期総合戦略は、人口減少対策としての取組の視点を、以下のとおり設定します。令和2年度は、これらの取組の視点を考慮し、各事業を実施します。

- (1) 学校と連携・対話し、共に取り組む
- (2) 子育て世代、若い世代と連携・対話し、共に取り組む
- (3) 民間事業者、地域、市民、関係者と連携・対話し、共に取り組む
- (4) 関係人口を増やし、共に取り組む人を増やす

6 アクションプラン策定の趣旨

アクションプランは、総合戦略の継続的な推進のために策定します。

令和2年度アクションプランは、今後の補正予算等の状況により改訂することがあります。

7 令和2年度の主な事業

人口減少対策としての取組の視点から、特に令和2年度事業実施の視点を、

「子どもたちの学びを支え、住みたいまちを共に考える。」

として、市の全ての組織において共に取り組みます。
また、総合戦略の4つの基本目標における令和2年度の主な事業は以下のとおりです。

ア 「ひと」：「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。

- ・新築世帯家賃等補助事業
- ・東京23区UJIターン支援事業
- ・未来戦略推進活動支援補助事業
- ・東京2020パラリンピック聖火フェスティバル事業
- ・人権推進事業（人権意識調査）
- ・たかさご男女共同参画プラン推進事業
- ・女性活躍推進事業
- ・家庭用燃料電池システム設置補助事業
- ・空家等対策推進事業

ほか

イ 「きぼう」：結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。

- ・新婚世帯家賃等補助事業
- ・病児保育補助事業
- ・ALT活動事業
- ・学校ICT環境整備事業

ほか

ウ 「しごと」：産業の振興を図り、「しごと」を創ります。

- ・史跡整備事業
- ・市内消費活性化事業

ほか

エ 「まち」：将来にわたって元気な「まち」を創ります。

- ・国民健康保険料コンビニ収納事業
- ・特定健康診査等事業
- ・河川改良事業（松村川排水機場整備工事）
- ・ポンプ場建設事業（間の川ポンプ場）
- ・広域ごみ処理施設建設事業、周辺整備事業
- ・コミュニティバス路線再編事業
- ・新庁舎建設事業

ほか

8 令和2年度の最重点事項

「子どもたちの学びを支え、住みたいまちを共に考える。」ことを推進するため、以下の項目を最重点事項としてモニタリングを実施します。

基本目標1

「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。

【視点：民間事業者、地域、市民、関係者と連携・対話し、共に取り組む】

① 移住・定住施策の推進（内容、対応状況）

【視点：関係人口を増やし、共に取り組む人を増やす】

② インターンシップ受入事業者紹介制度（内容、対応状況）

基本目標2

結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。

【視点：子育て世代、若者と連携・対話し、共に取り組む】

③ 市の附属機関、附属機関に類する機関の若い世代の参画（内容、参画状況）

基本目標3

産業の振興を図り、「しごと」を創ります。

【視点：民間事業者、地域、市民、関係者と連携・対話し、共に取り組む】

④ 商業活性化調整会議（内容、公表状況）

基本目標4

将来にわたって元気な「まち」を創ります。

【視点：学校と連携・対話し、共に取り組む】

⑤ 総合教育会議（内容、公表状況）

【視点：民間事業者、地域、市民、関係者と連携・対話し、共に取り組む】

⑥ 高砂駅南地区まちづくり協議会（内容、公表状況）

9 令和元年度までに未実施の取組

総合戦略に設定した主な取組内容のうち、令和元年度までに未実施の取組について、次ページ以降工程表のとおり整理します。

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
1 「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。								
1-1 「たかさご」への定着を支援します。								
1-1-1 若者の定住								
1-1-2 企業と連動した住宅の確保・職住近接の促進								
1-1-3 良好な住宅地の確保								
1-1-4 空き家の利活用								
1-2 「たかさご」への、ひとの流れをつくります。								
1-2-1 移住希望者への情報提供と支援								
1-2-2 市のアピールの活性化								
1-2-3 U・Iターンへの支援								
1-2-3	市内大学生奨学金制度の創設	○	○	○	○	○	大学生のUターン、Iターン等を促進するため、国や県、支援機構の制度も参考に、奨学金制度の必要性について検討する。 平成30年度から市内事業所の学生インターンシップ受入支援を行っている。	○
1-2-3	市職員採用高砂移住者枠の設定	○	○	○	○	○	民間企業などで培われた経験を生かし、即戦力として活躍できる人材を求めするため、通常の採用条件（年齢・学歴など）を大幅に広げた職員採用募集を行う。募集において、他府県で勤務経験のある人物を求めていることをアピールすることで、U・Iターンの職員採用を増加させる。	○
1-2-4 市民雇用の促進								
1-3 ひと（女性）が輝くまちづくりを進めます。								
1-3-1 多様性が尊重される意識の醸成								
1-3-2 女性施策の充実								
1-3-3 女性の起業、雇用・就労支援								
1-3-4 男女共同参画の推進								

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
1-4 ふるさと「たかさご」への愛着と誇りを育てます。								
1-4-1 市のイメージアップ								
1-4-1	プライダルシティ、尉と姥のリメイク活用	○	○	○	○	○	実施しない。 プライダル、尉と姥についてはシティプロモーション活動のツールのひとつとして活用を検討する。	○
1-4-2 市政情報の発信								
1-4-3 地域づくり・人づくりの支援								
1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術・スポーツ活動の振興								
1-4-5 市民活動の活性化支援								
2 結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。								
2-1 子育てしやすい環境をつくります。								
2-1-1 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の促進								
2-1-1	子育て応援事業所への表彰制度の創設	○	○	○	○	○	表彰制度の見通しは立っていないが、次世代育成支援対策法に基づく「くるみん認定」等の周知啓発に努める。	○
2-1-2 子育て環境の整備								
2-1-3 多様な保育形態（延長保育・一時保育・病児保育等）の充実								
2-1-4 経済的負担の緩和支援								
2-2 次代を担う子どもへの教育を充実します。								
2-2-1 教育環境の整備								
2-2-2 学校教育の充実								
2-2-3 家庭・地域での教育力の向上								
2-2-4 子どもの読書活動の推進								

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
2-3 若者の夢をかなえる仕組みをつくります。								
2-3-1 若者施策の充実								
2-3-2 「結びのまち」の体系化								
2-3-3 妊娠、出産支援								
2-3-3	地域での出産祝い品贈呈への支援	○	○	○	○	○	実施しない。 結婚、出産に対する価値観の多様化により、出産祝いに関する支援の必要性が変わってきた。 また、出産祝いによって、出生率改善の効果が見られないなどの理由により廃止する市町も増加している。 市民団体が地域でお祝いし、若い世代と交流するなど地域活動を推進する場合に支援できる体制は整えている。	○
2-4 子どもたちの生き生きした活動を応援します。								
2-4-1 子育ての拠点づくり								
2-4-2 地域医療の充実								
2-4-3 防犯・交通安全対策の充実								
3 産業の振興を図り、「しごと」を創ります。								
3-1 就労支援と地域の産業力を強化します								
3-1-1 就労相談・就労支援の充実								
3-1-2 企業・事業所誘致の推進、企業設備投資等への支援								
3-1-2	ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス事業者の育成、誘致	○	○	○	○	○	多様な分野の地域課題に対応するため、ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス事業者の育成、誘致を検討する。	○
3-1-3 空き店舗の活用								
3-1-4 商業の活性化								

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
3-2 新しい産業と雇用を生み出す地域イノベーションを推進します。								
3-2-1 創業（起業）支援								
3-2-1	コミュニティビジネス、ソーシャル ビジネス創業支援	○	○	○	○	○	多様な分野の地域課題に対応するため、ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス事業者の創業支援を検討する。	○
3-2-2 地域イノベーション創出支援								
3-2-3 地域ブランドの育成と情報発信								
3-2-3	地域団体商標制度への登録支援	○	○	○	○	○	高砂あなごを地域団体商標制度への登録を目指し、商工会議所が取り組んでいるあなごマーケティング研究会が実施する事業を支援する。	○
3-2-4 地域を担う中小企業の応援								
3-3 農業・水産業の活性化を支援します。								
3-3-1 環境・基盤の整備								
3-3-1	ICT化などの経営基盤、新たな産 品の開発への支援	○	○	○	○	○	ICT化などによる農業、漁業の経営基盤や新たな産品の開発の支援内容を調査・研究する。	○
3-3-1	観光漁業への取組を支援	○	○	○	○	○	漁船の新たな活用方法として、高砂市の各種イベントとのコラボや工楽邸などに来る観光客に水産物を提供する方法など、観光と漁業の融合による漁業経営の新たな可能性を検討する	○
3-3-1	遊休農地の活用による市民農園、観 光農園の開設支援 ※3-3-2参照	○	○	○	○	○	農作業を体験することができる環境の整備を行うため、遊休農地を活用した観光農園等の開設に向けて調査・研究を行うとともに、市民農園の開設については、農業協同組合等に対し、市民農園の幹旋的な役割を担ってもらおうよう調整する。	○
3-3-1	6次産業化の商品開発と事業展開へ の支援	○	○	○	○	○	6次産業化を目指す農業者・漁業者・事業者等に対し、国・県の支援策を紹介する。	○

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
3-3-2 担い手の育成								
3-3-2	研修農場の設置支援	○	○	○	○	○	集落営農組織などに対して、研修農場の設置に向けた支援を検討する。	○
3-3-2	市民・観光農園の開設支援	○	○	○	○	○	農作業を体験することができる環境の整備を行うため、遊休農地を活用した観光農園等の開設に向けて調査・研究を行うとともに、市民農園の開設については、農業協同組合等に対し、市民農園の幹旋的な役割を担ってもらうよう調整する。	○
3-3-3 地産地消の推進								
3-4 観光力を強化します。								
3-4-1 地域資源の発掘と活用								
3-4-1	工場の夜景観光など工場を活用した取組	○	○	○	○	○	漁船の新たな活用方法として、市の各種イベントとのコラボや工業公園など工業地帯の夜景を海から観覧するなど新たな可能性を検討する。	○
3-4-2 観光拠点の整備								
3-4-2	石の宝殿へのアクセスの向上	○	○	○	○	○	実施しない。国史跡に指定されたとき都市計画道路を廃止した。県事業において一部現道拡幅を行っている。	○
3-4-3 コンベンションビューロー&ビジターズビューローの設置、市を発信するイベントの開催								
3-4-3	プライダルシティ、尉と姥のリメイク活用	○	○	○	○	○	実施しない。プライダル、尉と姥についてはシティプロモーション活動のツールのひとつとして活用を検討する。	○
3-4-4 広域観光の推進								

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
4 将来にわたって元気な「まち」を創ります。								
4-1 暮らしやすいまちづくりを進めます。								
4-1-1 駅前再整備とコンパクトシティの検討								
4-1-1	市内各駅の周辺整備	○	○	○	○	○	JR宝殿駅は、加古川市とともに、都市基盤整備等の充実、商業機能の強化など住環境の向上を図るための検討を進める。	○
4-1-1	市内各駅の周辺整備	○	○	○	○	○	山陽電鉄高砂駅周辺については、連続立体交差の事業調査を行うとともに、高砂駅南周辺整備基本計画に基づき地権者等と勉強会を進める。	●
4-1-2 公共交通網の拡充、都市計画道路の整備								
4-1-2	交通弱者対策の研究	●	●	●	○	○	既に福祉タクシー助成券事業を実施しているため	○
4-1-3 生活の質の向上								
4-2 健康で安心して暮らせる地域づくりを進めます。								
4-2-1 治水対策の充実								
4-2-1	普通河川改修・整備	○	○	○	○	○	下流の準用河川松村川の改修後、普通河川鹿島川を改修（令和15年度以降）	○
4-2-2 防災対策の充実								
4-2-3 健康寿命の延伸とライフステージに応じた健康づくり								
4-2-4 地域包括ケアシステムの構築								
4-2-4	高齢者サポートセンター設置の検討	○	○	○	○	○	設置について検討を行った結果、高齢者サポートセンターではなく、介護予防・生活支援体制整備協議会において、高齢者の生活支援を行う。	○

たかさご未来総合戦略令和2年度アクションプラン工程表（令和元年度までに未実施の取組）

基本目標、施策、施策の方向		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
施策番号	アクションプラン 主な取組内容	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	●実施済 ○未実施	実施するときは実施内容 実施しないときはその理由または代替策	●実施済 ○未実施
4-3 行政経営の効率化と市民参画を推進します。								
4-3-1 新庁舎構想の推進と行政経営の効率化								
4-3-2 参画と協働の推進								
4-3-2	若者の選挙投票率向上への環境整備	○	○	○	○	○	主に18歳から29歳までの若者を対象に期日前投票立会人を公募する。市内高等学校に選挙出前授業の開催を促し、また、生徒会役員選挙等の支援を行う。	○
4-3-2	市政モニター(ネットモニター)、FAQ発信等広聴の充実	○	○	○	○	○	市政モニター(ネットモニター)については、令和2年1月10日から稼働するスマートフォンアプリにおいて、市民の皆さんから市政に対するご意見等をスピーディにお聞きすることができる投稿や簡単なアンケートが可能となっているため、アプリでの個々のアンケート調査などで対応する予定。	○
4-4 広域での取組みにより課題解決を行います。								
4-4-1 兵庫県との連携								
4-4-1	市民も利用できる県立施設の誘致	○	○	○	○	○		○
4-4-2 播磨圏域連携中枢都市圏構想による連携								
4-4-3 東播臨海広域行政協議会による連携								
4-4-4 その他広域的な取組み								

たかさご未来総合戦略のKPI(達成すべき成果目標)進捗状況

↓基準値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化

↓目標値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化
(基準値に対し増ならば「A」、減ならば「C」)

施策番号	基本目標		重要業績評価指標(KPI)	基準値		令和元年度(令和10月1日時点)			目標値		状況				
	施策	主な取組内容		数値	状況	A	B	C	A	B	C				
												状況	A	B	C
1	「ひと」の定着・還流・移住の流れを創ります。		転出超過者数	平成26年	291人	平成30年	565人			C	平成31年度	0人			C
1-1	「たかさご」への定着を支援します。														
1-1-(1)	若者の定住	20～39歳の転出超過者数 転出者数 1,759人 転入者数 1,481人	平成26年	278人	平成30年	455人			C	平成31年	0人			C	
1-1-(2)	企業と連動した住宅の確保・職住近接の促進	県内での転出超過者数 転出者数 2,015人 転入者数 1,751人	平成26年	264人	平成30年	387人			C	平成31年	0人			C	
1-1-(3)	良好な住宅地の確保	都市計画法に基づく地区計画の決定数(累計)	平成26年度	3地区	令和元年度	4地区	A			平成31年度	増	A			
1-1-(4)	空き家の利活用	空き家バンク登録数	平成27年8月	4件	令和元年9月	22件 (うち6件成約済)	A			平成31年度	30件			C	
1-2	「たかさご」への、ひとの流れをつくります。														
1-2-(1)	移住希望者への情報提供と支援	移住相談件数		新	令和元年10月累計	47人	A			平成31年度累計	100件			C	
1-2-(2)	市のアピールの活性化	特設ホームページ閲覧件数		新	平成28年5月～平成31年9月累計	5,969件	A			平成31年度累計	10,000件			C	
1-2-(3)	U・Iターンへの支援	転出超過者数(県外) 県外への転出者数 818人 県外から転入者数 745人	平成26年	73人	平成30年	178人			C	平成31年	0人			C	
1-2-(4)	市民雇用の促進	常住地が高砂市の就業者数(自宅外の市内で従事)	平成22年	18,047人	平成27年	17,252人			B	平成31年	増			C	
1-3	ひと(女性)が輝くまちづくりを進めます。														
		20～39歳の女性の転出超過者数 転出者数 748人 転入者数 684人	平成26年	64人	平成30年	143人			C	平成31年	0件			C	
		女性の労働力人口	平成22年	17,817人	平成27年	17,790人			B	平成31年	増			C	
		審議会等への女性委員の登用率	平成26年	19.4%	平成30年4月	19.7%			B	平成31年	30%			C	
1-4	ふるさと「たかさご」への愛着と誇りを育てます。														
1-4-(1)	市のイメージアップ	市に「愛着・親しみ」を持つ人の割合	平成25年	76.9%	令和元年度	76.4%			B	平成31年	85%			C	
1-4-(2)	市政情報の発信	市ホームページ閲覧者数	平成26年度	425,552件	令和元年10月1日	264,101件	A			平成31年度	53万件			C	
1-4-(3)	地域づくり・人づくりの支援	生涯学習人材バンク登録者数	平成26年度	個人 92人 団体 8団体	平成30年度	個人 36人 団体 8団体			C	平成31年度	個人 110人 団体 19団体			C	
1-4-(4)	生涯学習の充実、文化芸術、スポーツ活動の振興	過去1年間に講座・イベントへ参加した人の割合	平成22年度	スポーツ 11.9% 生涯学習 6.2%	平成31年度予定	-	-	-		平成31年度	スポーツ18.9% 生涯学習16.8%	-	-	-	
1-4-(5)	市民活動の活性化支援	ポイントカード普及枚数		新	令和元年10月	17,671	A			平成31年度	50,000枚			C	

たかさご未来総合戦略のKPI(達成すべき成果目標)進捗状況

↓基準値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化

↓目標値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化
(基準値に対し増ならば「A」、減ならば「C」)

施策番号	基本目標		重要業績評価指標(KPI)	基準値	令和元年度(令和10月1日時点)			目標値	状況				
	施策	主な取組内容			数値		状況						
						A	B		C				
2	結婚・出産・子育ての「きぼう」をかなえる環境を創ります。		合計特殊出生率	平成20年～24年 1.46	平成30年度 1.45		B	平成31年度 1.60		B			
2-1	子育てしやすい環境をつくります。												
2-1-(1)	仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の促進	男性の育児休業取得割合	平成25年	2.1%	平成30年	3.6%		B	平成31年	5%		C	
2-1-(2)	子育て環境の整備	子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合	平成25年	就学前 31.7% 小学生 33.0%	平成30年	就学前 43.9% 小学生 39.1%	A		平成31年	50%		C	
2-1-(3)	多様な保育形態の充実	保育所の待機児童数	平成26年度	0人	平成30年度	0人	A		平成31年度	0人	A		
2-1-(4)	経済的負担の緩和と支援	18歳未満の世帯員がいる世帯数	平成22年	9,407世帯	平成27年	8,576世帯		B	平成31年	増		C	
2-2	次代を担う子どもへの教育を充実します。												
2-2-(1)	教育環境の整備	中学校給食実施	平成26年度	1校	平成30年度	1校		B	平成31年度	3校	A		
2-2-(2)	学校教育の充実	小中一貫教育の拡充	平成26年度	1校区	平成30年度	6校区	A		平成31年度	6校区	A		
2-2-(3)	家庭・地域での教育力の向上	オープンスクール参加者数	平成26年度	1.9人	平成30年度	3.9人	A		平成31年度	3人	A		
2-2-(4)	子どもの読書活動の推進	児童(小学生以下の利用者)の図書貸出者数	平成26年度	8,133人	平成30年度	29,743人	A		平成31年度	16,000人	A		
2-3	若者の夢をかなえる仕組みをつくります。												
2-3-(1)	若者施策の充実	39歳以下の審議会等の参画者数の増	平成26年度	22人	平成30年4月	24人		B	平成31年度	40人		C	
2-3-(2)	「結びのまち」の体系化	婚姻率	平成25年	4.57	平成29年10月	4.12		B	平成31年	5.00		C	
2-3-(3)	妊娠、出産支援	出生率	平成25年	7.47	平成29年10月	7.17		B	平成31年	8.00		C	
2-4	子どもたちの生き生きとした活動を応援します。												
2-4-(1)	子育ての拠点づくり	子育てサークル登録数	平成26年度	37団体	令和元年度	26団体			C	平成31年度	維持		C
2-4-(2)	地域医療の充実	救急車現場到着時間	平成26年	7分42秒	平成30年	6分46秒	A		平成31年度	7.0分		B	
2-4-(3)	防犯・交通安全の充実	不審者情報メール登録者数	平成26年度	1,018人	平成30年10月	1,203人	A		平成31年度	増	A		
		子どもの交通事故死傷者数	平成26年	117人	平成30年	47人	A		平成31年度	80人	A		

たかさご未来総合戦略のKPI(達成すべき成果目標)進捗状況

↓基準値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化

↓目標値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化
(基準値に対し増ならば「A」、減ならば「C」)

施策番号	基本目標 施策 主な取組内容	重要業績評価指標(KPI)	基準値		令和元年度(令和10月1日時点)			目標値		状況					
					数値		状況			A	B	C			
3	産業の振興を図り、「しごと」を創ります。	常住地による就業者数 (市内常住者が市内で従業)	平成22年度	20,439人	平成27年	19,500人		B		平成31年度	増		C		
		製造品出荷額等	平成25年度	9,731億円	平成29年	7,960億円			C	平成31年度	1兆円		C		
3-1	就労支援と地域の産業力を強化します。														
3-1-(1)	就労相談・就労支援の充実	職業紹介ネットワーク登録事業所数	平成26年度	113事業所	令和元年10月	134事業所	A			平成31年度	130事業所		B		
3-1-(2)	企業・事業所誘致の推進、企業設備投資等への支援	事業所数	平成21年度	3,586事業所	平成26年	3,408事業所		B		平成31年度	増		C		
3-1-(3)	空き店舗の活用	空き店舗活用件数(空き家含む)	平成26年度 累計	5件	平成30年度 累計	13件	A			平成31年度 累計	36件		C		
3-1-(4)	商業の活性化	商店数	平成24年	775店舗	平成26年	766店舗		B		平成31年	維持	A			
3-2	新しい産業と雇用を生み出す地域イノベーションを推進します。														
3-2-(1)	創業(起業)支援	創業比率(21年~24年 国平均1.84% 県平均2.12%)	平成 21年~24年	1.61%	平成26~28 年	4.03% 国平均5.04%	A			平成31年	国平均以上		C		
3-2-(2)	地域イノベーション創出支援	付加価値額(企業単位) (付加価値額=営業利益+人件費+減価償却費)	平成24年	787億4,200万円	平成28年	785億8,500万円		B		平成31年	増		C		
3-2-(3)	地域ブランドの育成と情報発信	地域ブランド商品開発数(累計)	平成26年度	112件	平成31年4月	222件	A			平成31年度	150件	A			
3-2-(4)	地域を担う中小企業の応援	黒字企業比率 (平成26年黒字比率 国平均82.5% 県平均84.0%)	平成26年	黒字 83.3%	平成28年	黒字 85.1%		B		平成31年	増	A			
3-3	農業・水産業の活性化を支援します。	遊休農地比率(水田のみ)	平成26年度	19.0%	平成30年度	23.0%			C	平成31年度	17.0%		C		
		漁獲量	平成24年	517t	平成29年度	275t			C	平成31年	維持		C		
		6次産業化商品件数	平成26年度	0件	平成30年度	0件		B		平成31年度	3件		C		
3-4	観光力を強化します。	観光客入込み数	平成26年度	104万人	平成30年度	109万人		B		平成31年度	200万人		C		
		滞在人口合計(平日) (休日)	平成26年	18万5,600人 15万1,500人	調査なし			-	-	-	平成31年	19万人 16万人	-	-	-
		広域観光連携事業数	平成26年度	0件	平成30年度	2件		B		平成31年度	3件		C		

たかさご未来総合戦略のKPI(達成すべき成果目標)進捗状況

↓基準値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化

↓目標値と比べてA:10%以上好転
B:±10%未満 C:10%以上悪化
(基準値に対し増ならば「A」、減ならば「C」)

施策番号	基本目標		重要業績評価指標(KPI)	基準値		令和元年度(令和10月1日時点)									
	施策	主な取組内容		数値	状況			目標値			状況				
					A	B	C				A	B	C		
4	将来にわたって元気な「まち」を創ります。		「住みよい」と感じる人の割合	平成25年度	72.1%	令和元年度	73.5%		B		平成31年度	85%			C
			「住み続けたい」と感じる人の割合	平成25年度	68.8%	令和元年度	77.3%	A			平成31年度	85%		B	
4-1	暮らしやすいまちづくりを進めます。														
4-1-(1)	駅前再整備とコンパクトシティの検討		鉄道乗客数 JR西日本(市内各駅の計) 山陽電鉄	平成25年	535万5,000人 462万8,000人	平成29年	513万4,000人 475万4,000人		B		平成31年	増	A		
4-1-(2)	公共交通網の拡充、都市計画道路の整備		都市計画道路整備率	平成26年度	62.3%	平成30年度	64.9%		B		平成31年度	増	A		
4-1-(3)	生活の質の向上		生活排水処理率	平成26年度	97.5%	平成30年度	98.6%		B		平成31年度	増	A		
			市民一人当たりのごみ排出量	平成25年度	933g/人・日	平成29年度	845g/人・日		B		平成31年度	減	A		
4-2	健康で安心して暮らせる地域づくりを進めます。														
4-2-(1)	治水対策の充実		平成23年9月台風12号と同程度の雨に対して			令和元年9月	58.5ミリ/時間 床上浸水なし	A			平成29年度	床上浸水を解消	A		
4-2-(2)	防災対策の充実		防災ネット登録者数	平成26年度	11,789人	令和元年10月	13,344人	A			平成31年度	14,300人		B	
			住宅の耐震化率	平成25年度	78.90%	平成33年度予定			-	-	-	平成31年度	90%	-	-
4-2-(3)	健康寿命の延伸とライフステージに応じた健康づくり		日常生活動作が自立している期間の延伸	平成26年度	男性 77.87年 女性 81.93年	令和元年10月	男性 79.49年 女性 83.74年		B		平成31年度	延伸	A		
4-2-(4)	地域包括ケアシステムの構築・推進		新しい総合事業(介護予防・日常生活支援総合事業)への円滑な移行	平成26年度		平成30年度	サービス A:開始 B:調整中 C:未着手	A			平成29年度	事業開始	A		
4-3	行政経営の効率化と市民参画を推進します。														
4-3-(1)	新庁舎構想の推進と行政経営の効率化		市職員数(市民病院を除く)	平成26年度	729人	平成30年10月	715人		B		平成31年度	643人			C
4-3-(2)	参画と協働の推進		審議会の公募委員の割合	平成26年度	5.0%	平成30年度	6.3%	A			平成31年度	10.00%			C
4-4	広域での取り組みにより課題解決を行います。		播磨圏域連携中枢都市圏構想による連携実施事業数(高次の都市機能集積・強化に関する事業を除く)	平成27年度	37事業	平成30年度	38事業		B		平成31年度	増	A		